

—みどり豊かな潤いのある環境づくりを目指して—

造園いばらき

VOL.67

2024年(令和6年)
3月31日発行

題字：大井川和彦茨城県知事



一般社団法人茨城県造園建設業協会

〒310-0804 茨城県水戸市白梅 2-4-6
Tel.029-226-5691 Fax.029-226-5692



偕楽園でウメの剪定実習を実施 県立水戸農業高校の園芸科生徒20人を対象 2～3
造園 6 団体が新春賀詞交換 盛大に新年の門出を祝う 4～5
令和6年能登半島地震の被災者支援で義援金を送る 5
街路樹剪定士研修・試験実施 美しい街路樹をめざして 6
茨造協独自の防災訓練を実施 震度5強を想定した危機管理へ 7

大洗公園サポーター活動 会員が松林の枝払いや松葉搬出などを実施 7
鹿行支部／初の女性会員のみの親睦会 講演開きスキルアップ図る 8
県西支部／樹木剪定技術講習会 参加しクロマツ剪定技術を学ぶ 8
大平晶氏と猪瀬清次氏の受章祝賀会開く 多くの会員からお祝いの声 9
県造園業協同組合の主催による「台湾視察研修」 10

偕楽園でウメの剪定実習を実施

県立水戸農業高校園芸科の生徒20名を対象に

茨造協は昨年の12月14日、県立水戸農業高等学校園芸科の生徒20人を対象に、梅の剪定実習を水戸市の偕楽園猩々梅林で実施しました。熟練した技術者が講師を務め、鋏の使い方などを丁寧に指導。参加した生徒たちは名工の熟練の技に、羨望の眼差しを向けていました。

この実習は、実践的な造園実習を通して造園に関する生徒の興味・関心を高め、郷土に対する誇りや愛着心を高めることを目的に開催され、県水戸土木事務所および県教育庁の協力のもと今回で9回目となります。



田中会長は造園業の仕事内容を説明した後、「都市の緑地、公園や街路樹を守っていくためには必ず剪定が必要になる。一番基本的な剪定という仕事を本日は皆さんにも経験していただきたい。大いに楽しんでいただきながら剪定のコツを学んでほしい」とあいさつ。

続いて水戸農業高等学校の鹿島正浩教務主任兼園芸科長が「本日参加しているのは造園に興味のある生徒たち。文化と伝統、匠の技を皆さんに見せていただき、将来はこの中から皆さまとお仕事ができる生徒が育ってほしい」と話されました。

剪定実習では、5班に分かれて猩々梅林で梅の剪定を実施。各班の講師を務めたのは飛田幸男氏(株植幸)、大平晶氏(株大平造園土木)、古平貞夫氏(有古平園)、会沢仙氏(有会沢造園)、井坂秀夫氏(土浦造園(株))。また技術技能部会の海老澤康德氏(株植心園)、安藤勝広氏(安藤造園(株))、川上和志氏(株川上造園土木)、川上嗣朗氏(株川上農場)も参加しました。

各班ごとに指導者が道具の使い方や梯子の登り方、剪定の方法などを生徒に分かりやすく説明。生徒たちは時に笑顔を見せながら真剣なようすで実習に取り組んでいました。生徒たちは「鋏の使い方を詳しく教えてもらい、勉強になりました。造園業の仕事は、とても楽しそうだなと興味をもてました」などと、話しておりました。

生徒の実習を見守る鹿島教務主任は「以前は家業の後継者である生徒が何人かいたが、今は非常に少なくなっている。本日のような経験が、時間をかけて花開く場合もあるのでは」と実習を振り返り、感想を述べられました。





造園6団体が新春賀詞交歓会を開催

総勢約120人が輝かしい新年の幕開けを祝う



県造園建設業協会 田中資康会長、県庭園樹協会 安藤和幸会長、県造園技能士会 古平貞夫会長、日本造園建設業協会茨城県支部 水庭博支部長、県造園業協同組合 永井剛人理事長、日本造園組合連合会茨城県支部 小林文明支部長の造園6団体は1月16日(火)、水戸京成ホテルで県造園団体新春賀詞交歓会を開催。当日は約120人が出席し、輝かしい新年の幕開けを盛大に祝いました。

冒頭、昨年12月に逝去した県庭園樹協会の中庭隆夫前会長へ哀悼の意を示す黙祷を捧げました。



6団体を代表して茨造協の田中会長があいさつ。1日に発生した能登半島地震の被災者にお見舞いの言葉を寄せた後、「昨年は3月に左近の桜復活の植樹式が、11月に全国育樹祭が本県で開催された」

と振り返った。

続いて「近年では夏の猛暑、豪雨災害など地球規模で異常気象が発生し大規模災害を引き起こしている。改めて防災対策の重要性を痛感した。地域の公園緑地は災害時には避難場所や救援活動の場として用いられるだけでなく、人々の癒しや休息の場所となる機能がある。その機能を十分に発揮できるように公園の維持管理を適切に行うことがわれわれの社会的使命。緑豊かな環境づくりを目指すとともに、若い世代に魅力的な職業となるよう業界一丸となって取り組んでまいりたい」と決意を表明しました。

来賓あいさつでは大井川和彦県知事が「茨城県の魅力をつくっているのは庭園。偕楽園、フラワー



パーク、国営ひたち海浜公園など、魅力ある庭園が数多くある。来年度には県の植物園に大規模に手を加えてさらなる魅力向上に取り組みたい」とご祝辞。

続いて梶山弘志衆議院議員の「長期化したコロナ禍や世界情勢の激変によるエネルギー、物価の高騰により国民の生活に多大な影響が出ている。ことしこそ落ち込んだ経済の再生と、地域に活力を取り戻すため課題に取り組んでいかなければならない」というメッセージが宇留野洋治秘書よ

り代読されました。

加藤明良参議院議員は「さまざまなご意見をいただきながら、しっかりと皆さまのお役に立てるよう頑張ってまいりたい。昇り龍のごとく皆さまの発展にご期待を申し上げる」と抱負を述べました。

そして鏡開きを行った後、高橋靖水戸市長の発声で乾杯。和やかに歓談して親睦を深めました。

なお当日は、能登半島地震の支援のため募金活動が行われ、出席者に協力を呼び掛けました。

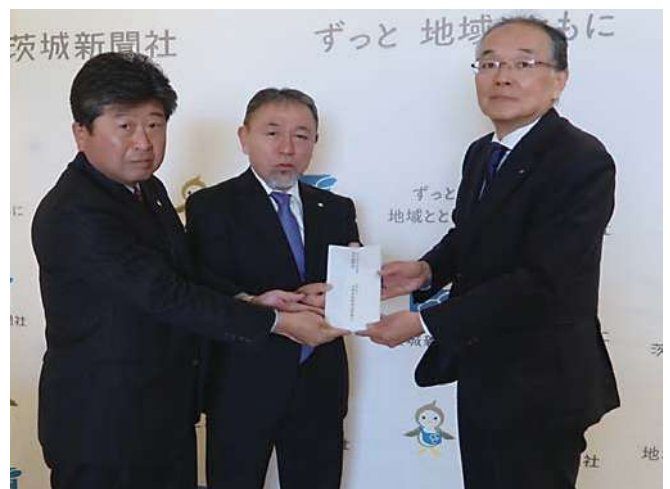


令和6年能登半島地震被災者へ義援金

県造園6団体／一日も早い復旧復興願う

今年元日に発生した令和6年能登半島地震の被災者を支援するため、県造園6団体では茨城新聞文化福祉事業団を介して計120万円の義援金を送りました。石川県の義援金配分委員会を通して被災された方々に届けられます。

茨造協では令和4年11月に会員28名で石川県の兼六園や能登半島方面の視察研修を行っています。その時訪れた輪島を始めとした能登半島各地の被災状況を見るにつけ、震災前の美しい風景が思い起こされます。被災地の一日も早い復旧を願っています。



造園協の田中会長と造園業協同組合の永井理事長が代表して手渡し

美しい街路樹をめざして

日造協／令和5年度街路樹剪定士研修及び認定試験を実施



街路樹を適切に剪定管理することは、美しい街づくりにおいて欠くことのできないものです。その剪定基準を明確にし、技術力をさらに向上させるために、日本造園建設業協会が平成11年から「街路樹剪定士認定制度」を発足させました。街路樹剪定士になるためには、受験資格として次のいずれか(①1級造園技能士 ②2級造園技能士で当該資格取得後2年以上の剪定実務経験者 ③樹木の植栽工事又は剪定業務に直接従事した実務経験の合計が7年以上の者)に該当する者が、学科と実技の研修を受け当協会が行う認定試験に合格する必要があります。

認定された街路樹剪定士は、樹木の生理・生態や街路樹に関する専門知識と伝統的な職人芸とも言える技能を併せ持ったスペシャリストであり、街路樹の美観を維持し、機能・効用を最大限に発揮させるために必要な能力を備えています。現在、認定者数は全国で1万5千人を超えるまでになりました。認知度が向上するとともに、適切な街路樹の剪定に向けてさまざまな発注機関が街路樹剪定士の採用をはじめています。

令和6年2月7日に造園会館にて学科を、翌8日の実技には22名がつくば市内の市道にてイチョウとトウカエデで研修と試験を実施しました。



災害に備え防災訓練を実施

震度5強以上の地震発生時は県からの要請を待たずに公園自動パトロール



茨造協は2月9日(金)に独自の防災訓練を行いました。

茨造協は茨城県と災害時における応急対策業務に関する協定を締結しており、大地震発生や台風等による風水害発生の際には県営都市公園等の被害情報の収集や二次災害の防止活動等の初期活動

を県に協力して実施します。

今回の訓練では震度5強の地震が発生したと想定し、午前11時に各社のそれぞれの担当する公園に集合し防災備品の確認や被災しそうな場所の事前確認を行いました。

大洗公園サポーター活動に66名が参加

枝払いや堆積した松葉搬出を実施

茨造協は2月14日に会員66名により大洗公園での公園サポーター活動として松林の除草や枝払い、堆積した松葉や枯れ枝の収集撤去、清掃ゴミ拾いを行いました。



会員66名による公園サポーター

サポーター活動は、公園内の松林約1ha区画の巡視、除草、清掃ゴミ拾い、枝払いなどの管理をボランティアで行うものです。

今回は、堆積した松葉の搬出に加えて大風で折れて散乱している木の枝や県道にはみ出して道路

利用者の支障となる松の木の枝払いも行ったため公園内がスッキリとなりました。



松葉や枯れ枝の収集撤去作業



松葉や枯れ枝の収集撤去作業

初の女性のみでの親睦会

鹿行支部/会員全 17 社から参加



鹿行支部女性の会講演会

茨造協・鹿行支部(小神野勇治支部長)は、1月13日(土)、鹿島セントラルホテルにて女性会員の親睦会を開催しました。大根久枝副支部長の音頭取りにより、鹿行支部全17社から社長、事務職、技術職の職種を問わず女性に集まってもらい互いに日頃の仕事を労うとともに親睦を深めました。大根副支部長は「顔を見て気軽に話したいという思



鹿行支部女性の会懇親会

いがあった。初対面の人もいるので出来るだけ多くの人と話がしたい。有意義に過ごしてほしい。」とあいさつしました。

親睦会の前には、NHK趣味の園芸の講師で確実園園芸場(牛久市)園主でもある川原田邦彦氏による「日本人と植物の関わり」をテーマとした講演会を開き会員たちのスキルアップを図りました。

樹木剪定技術講習会

県西支部／樹木剪定技術講習会

茨造協・県西支部(森久仁子支部長)は2月29日、筑西市の県西総合公園で樹木剪定技術講習会を開催しました。支部員ら約30人が参加し、樹木剪定の技術を学びました。

講習会は会員の技術・技能向上および公園のイメージアップを目的に実施され、数年放置されていた公園管理棟前広場のクロマツ3本を剪定しました。また、当日は鹿行支部から小神野勇治支部長はじめ3人や県筑西土木事務所職員も参加しました。

開催にあたり、森支部長は「樹木剪定は深い技術と経験が必要。支部では造園技術の継承と向上を目的に講習会を毎年の継続事業とすることを検討している。この活動を通して造園業が魅力ある職業であることを発信し、人材不足対策

のひとつとなることを期待する」とあいさつ。

県筑西土木事務所道路整備課の横嶋紀子主査は「日頃から県土木行政にご尽力賜り、道路や公園の美しい景観を造成いただき感謝しております。剪定技術を学ぶという貴重な体験は今後の業務改善に役立つものだと思います」と話されました。



大平氏猪瀬氏受章祝賀会

大平晶氏と猪瀬清次氏の受章祝う／造園業発展に多大な貢献

県造園建設業協会と県造園技能士会は3月8日(金)、黄綬褒章を受章した大平晶氏(株大平造園土木取締役会長)と旭日双光章を受章した猪瀬清次氏(株植正園代表取締役社長)の受章祝賀会を水戸京成ホテルで開催。造園業の発展に大きく貢献したお二人の受章を盛大に祝いました。

発起人を代表して田中会長があいさつ。大平氏と猪瀬氏の経歴や功績を紹介した後に「諸先輩方の受章は私たちにとって非常に誇らしく、大変うれしく思う。今後のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます」と述べました。

の大きな功績によるもので、業界の発展にさらにつながっているのではないかと。後継者の育成にご尽力いただき、これからも頑張ってください」と期待を寄せました。

続いて県職業能力開発協会の長谷川修平会長は「今後とも背中を見せていただき、若者の憧れになるような存在ご努力いただきたい」とお祝いのお言葉を述べました。

その後、田中会長からお二人へ記念品と花束が贈呈されました。



大 平 晶 氏

猪 瀬 清 次 氏

来賓祝辞では高橋水戸市長が「長年に渡り造園技術の向上、造園業界の発展にご尽力いただいた輝かしい功績が評価されたことについて心よりお慶び申し上げます。詰める技術のみならず人格や識見も優れたお二人であると思う。長年研究と研さんを重ねながら造園の真髄を私たちに教えて下さっている、造園業界にとって大切な存在」と栄えある受賞をたたえました。

山口笠間市長は「お二人の受章は業界団体へ



田中会長と古平会長からお祝い

台湾に視察研修

茨城県造園業協同組合主催で11月16日～19日の4日間、参加者21名で台湾台北市へ視察研修に行きました。異国情緒溢れる「林本源園邸」、宮崎駿監督のアニメ映画「千と千尋の神隠し」の舞台をそっくり移した様な石段や狭い路地、雑多な露天が軒を連ねる独特の雰囲気を持つ台北北部の人気の観光地「九份」、中華民国の初代総統蒋介石を記念し

て創設された美しい庭園を持つ「中正記念堂」など各名所を訪れました。日本より南方に位置しているせいか街路樹や庭園の樹木の他にも河川敷や後背の山々の木々も美しく、台北は思いのほか緑が多く潤いのある街でした。観光立国を目指している日本においても、台湾に負けじと緑をもっと充実させ、街の魅力を上げていくべきと感じました。



中正記念本堂から庭園を望む



九份のレトロな建物



台北市内の風景



九份にて集合写真

茨城県造園建設業協会 会員企業ならびに会員企業にお勤めの皆さま

毎年の自動車保険料
もっと節約したいと思いませんか？



茨造協の集団扱 自動車保険なら

個人で加入されるより**約5%**お得！※1

例えばN-BOXの場合、年間**7,300円の節約**※2になります。



お見積もりは茨造協へ。今すぐご連絡を！**029-226-5691**

下記の茨造協指定の取り扱い代理店に直接お問い合わせいただいてもかまいません。（現在ご加入の保険証券と車検証をご用意ください）

※1 自動車保険集団扱年一括払による割引です。月払のご契約では約5%の分割割増がかかります。

※2 ご契約例 保険種類:THEクルマの保険 記名被保険者:個人 用途車種:自家用軽四輪乗用車(料率クラス車両2 対人2 対物2 傷害2)
初度登録:2023年11月 新車割引:あり ご契約期間:2023年11月17日から1年間 記名被保険者の免許の色:ゴールド 20等級 事故有係数0年
運転者年齢条件:全年齢補償 記名被保険者年齢:40歳 使用目的:通勤・通学使用 払込方法:一括払、集団扱一括払 対人賠償:無制限
対物賠償:無制限 人身傷害:無制限 搭乗中のみ(入通院定額給付金10万円) 車両保険:一般条件(自己負担額:なし) 車両保険金額:200万円
※3 集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパンの条件を満たす場合のみとなります。

引受保険会社:損害保険ジャパン株式会社

取扱代理店:損保ジャパンパートナーズ(株)茨城支店 〒310-0021 水戸市南町2-4-46/電話029-222-0234/受付時間:平日の午前9時～午後5時

このご案内は、集団扱自動車保険の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパン営業店へお問い合わせください。また、ご契約の際は必ず「ご契約のしおり(約款)」「重要事項説明書」などをご覧ください。

(SJ23-11069 2023.12.6)

心より皆様のお越しを お待ちしております

茨城県 奥久慈憩いの森 (令和6年度より再指定)



風のササ道と
お手植えサクラ



森林学習館



ログハウス



研修センター

茨城県 大洗公園 (令和6年度より再指定)



大洗公園事務所 大洗町磯浜町8249 電話 029-219-5970
E-mail oarai-kouen@honey.ocn.ne.jp



茨城県造園業協同組合

理事長 永井剛人 副理事長 井坂秀夫 砂押一成
専務理事 稲見洋二 ほか 組合員一同

事務局 水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX 029-302-7901
E-mail ibazoukumi@zouenkyo.or.jp

一般社団法人 茨城県造園建設業協会 会員名簿

〈県北支部〉			支部長 平根 成浩				
(有)会沢造園	水戸市渡里町2526	029-225-0067		(株)辻田造園建設	鹿嶋市下埜886-3	0299-82-9097	
(株)石川造園	常陸大宮市石沢1231	0295-53-4530		(有)藤和造園土木	神栖市矢田部3332	0479-48-0468	
(株)市毛造園	ひたちなか市馬渡1285-5	029-272-1334		(株)富山園建設	鹿嶋市大船津2223	0299-82-0516	
岩倉緑化産業(株)	笠間市福原1028-1	0296-74-4468		常陸緑化土木(株)	鹿嶋市須賀442	0299-82-4128	
(株)植 幸	水戸市栗崎町1682	029-240-5008		日比谷殖産(株)	鹿嶋市武井釜793-1	0299-69-1762	
(株)植正園	水戸市常磐町1-1-40	029-224-8766		(株)ミドリヤ	鉾田市大蔵233-5	0291-39-6088	
(株)海野ガーデン	ひたちなか市中根5072	029-273-6013		山中造園土木(株)	神栖市筒井1373-1	0299-92-0251	
(有)エバタ造園	水戸市上国井町1549	029-239-6322		豊造園(株)	神栖市筒井1213	0299-92-2566	
(株)大平造園土木	笠間市鯉淵6241-42	0296-77-3021		(株)和鹿松園建設	神栖市太田456-15	0479-46-0033	
(株)大山緑地建設	東茨城郡大洗町五反田183	029-267-3999		〈県南支部〉			支部長 井坂 秀夫
(株)神永造園	ひたちなか市足崎1287	029-285-0246		(有)荒井緑化土木	つくば市篠崎231-1	029-864-0825	
(株)鶴志田造園建設	水戸市青柳町3814-2	029-225-6052		(株)飯塚農園土木	つくば市上里390	029-847-0662	
環境保全事業(株)	那珂郡東海村村松1033-1	029-282-8855		(株)市川造園建設	つくば市今鹿島103	029-847-2554	
興和緑地建設(株)	水戸市白梅1-3-23興和ビル	029-225-6187		茨城県県南造園土木(業)	土浦市田中3-2-1	029-822-3771	
(株)小澤造園	水戸市上水戸1-4-38	029-224-7733		(株)オキヤマ	つくば市要109	029-864-0444	
(株)小林造園	水戸市小吹町2054-2	029-241-7587		(株)貝沢造園土木	つくば市谷田部3524-2	029-837-0222	
(有)小林農園	日立市折笠町719	0294-43-5193		(株)川上農場	つくばみらい市小張4041	0297-58-6518	
山水造園建設(株)	小美玉市小岩戸334	0299-48-3030		(有)グリーン巴	石岡市石岡13918-10	0299-23-4694	
(株)信濃造園土木	ひたちなか市西大島1-1-30	029-273-2756		(株)小久保造園土木	つくば市小田2830	029-867-3399	
(有)十文字造園	ひたちなか市佐和1468	029-285-0879		(有)古平園	つくば市蓮沼10	029-864-0777	
(株)松風園	ひたちなか市長砂625-2	029-285-3210		(株)坂田園芸	土浦市上坂田610	029-862-2431	
昭和造園土木(株)	笠間市笠間4358-2	0296-72-5104		佐藤造園土木(有)	つくば市南中妻750	029-836-0225	
(株)植心園	那珂市本米崎2702	029-298-1498		(株)芝 良	つくば市作谷3438-7	029-869-0311	
(有)鈴木グリーン企画	水戸市小吹町1555-9	029-244-2700		スズキ造園土木(株)	つくば市寺具1011-1	029-869-0500	
(有)鈴木緑化サービス	水戸市萱場町747-2	029-253-3910		第一造園土木(株)	土浦市大岩田534	029-821-3708	
(株)砂押園芸	ひたちなか市高野48	029-285-0233		(株)千代田	かすみがうら市横堀287	0299-59-4068	
(株)石翠園	水戸市平須町2-97	029-241-0404		つくば都市緑化(株)	つくば市下別府489-81	029-847-6439	
(株)千本杉	那珂市菅谷605-21	029-298-0575		土浦造園(株)	土浦市佐野子1061-1	029-821-3585	
(株)大京園	水戸市姫子1-41-1	029-253-0615		遠野緑地建設(株)	つくば市東光台1-19-4	029-847-5282	
(株)大子造園土木	久慈郡大子町矢田910-1	02957-2-0001		常盤造園建設(株)	取手市駒場4-6-5	0297-73-0551	
(株)高砂造園	水戸市堀町2303	029-251-9157		(株)直井造園土木	つくばみらい市日川571	0297-52-2600	
(株)立原緑地土木	水戸市飯島町624-1	029-254-6418		(株)野堀造園土木	つくば市遠東254-1	029-847-3678	
(株)田寺緑地土木	水戸市吉沼町965	029-227-3388		橋本造園土木(株)	つくば市大角豆2012-36	029-851-2547	
(株)田中造園土木	笠間市箱田1167-1	0296-72-1027		ヒタチ緑化(株)	つくばみらい市筒戸103	0297-52-3251	
(株)タナカ築庭	水戸市石川2-4074-8	029-253-4128		不二造園土木(株)	土浦市佐野子655	029-821-5438	
(有)照山造園	ひたちなか市西光地3-13-1	029-272-6779		(有)宮本造園	土浦市小山崎町196-2	029-831-8449	
常磐造園(株)	水戸市酒門町3218-1	029-248-0081		(有)山一造園土木	つくば市長高野1067-1	029-864-1276	
(株)都市緑地サービス	ひたちなか市阿字ヶ浦町552-25	029-212-5400		吉岡緑地(株)	龍ヶ崎市田町3026-6	0297-64-1121	
(株)中庭造園土木	那珂市横堀660	029-298-3291		吉沼造園土木(株)	つくば市吉沼2000	029-865-0177	
日和サービス(株)	日立市東成沢町2-2-10	0294-38-1121		緑化植産(株)	つくば市若栗913	029-876-0606	
(株)日本造園	水戸市栗崎町1447-1	029-239-3380		(株)若 倉	つくば市島名652-1	029-847-7397	
(株)橋本農園	那珂郡東海村豊岡466	029-282-2388		〈県西支部〉			支部長 森 久仁子
(資)幡弁商店 緑化部	小美玉市小川1488	0299-58-2002		(有)飯村造園土木	筑西市小川1724-1	0296-28-0008	
飛竜造園(株)	那珂市堤302	029-298-7945		(株)石塚造園	古河市諸川359	0280-76-1716	
(株)水庭農園	日立市本宮町5-8-6	0294-24-3228		(有)板垣造園	坂東市菅谷486	0280-88-0015	
(株)水戸グリーンサービス	水戸市堀町959	029-225-2754		(株)岩井造園土木	坂東市大口2052-1	0297-39-2547	
(株)宮嶋造園土木	東茨城郡茨城町小幡68-56	029-292-5787		(株)川上造園土木	古河市東山田1924	0280-78-1312	
(有)望月造園	東茨城郡茨城町駒場1802	029-292-2752		(有)栗原緑化土木	猿島郡境町内門288	0280-87-2373	
(有)山喜園	高萩市下手綱1485	0293-23-6935		(有)小竹農園	下妻市五箇201	0296-43-4622	
(株)吉沢緑化造園	日立市水木町2-21-12	0294-52-0712		(有)猿島ガーデン	坂東市生子1847-1	0280-88-0073	
緑地企画(株)	水戸市青柳町3657-421	029-302-4770		(株)下館造園	筑西市玉戸1013-39	0296-28-0069	
(株)和香園	ひたちなか市佐和1735	029-285-0306		常緑工業(株)	常総市中妻町5192	0297-22-7106	
〈鹿行支部〉			支部長 小神野 勇治	(株)関城造園	筑西市関本肥土362	0296-37-3195	
安藤造園(株)	神栖市矢田部5806	0479-48-0059		塚田造園建設(株)	桜川市真壁町源法寺704	0296-55-1587	
(株)大賀志造園土木	神栖市石神439	0299-92-1695		つくばクリーン産業(株)	下妻市北大宝257-1	0296-44-2004	
大塚造園建設(株)	神栖市筒井1262-2	0299-92-0530		(有)中山造園土木	坂東市辺田955	0297-35-0644	
大根造園土木(株)	神栖市矢田部3272	0479-48-3678		(株)古谷植物園	常総市豊岡町乙1591	0297-21-6330	
(株)鹿島ガーデン	鹿嶋市宮中6-6-9	0299-83-3111		堀越造園(株)	坂東市長谷953-23	0297-36-2460	
鹿島花壇土木(株)	神栖市柳川1707	0479-46-0044		山口造園(株)	筑西市倉持629	0296-52-2350	
鹿島庭園(株)	鹿嶋市宮中1992-1	0299-82-2045		(株)ワイエスケイ	筑西市乙336	0296-25-0005	
(株)水郷園建設	行方市四鹿207-1	0299-73-2006					

偕楽園でウメの剪定実習を実施

県立水戸農業高校園芸科の生徒20名を対象に

茨造協は昨年の12月14日、県立水戸農業高等学校園芸科の生徒20人を対象に、梅の剪定実習を水戸市の偕楽園狸々梅林で実施しました。熟練した技術者が講師を務め、鋏の使い方などを丁寧に指導。参加した生徒たちは名工の熟練の技に、羨望の眼差しを向けていました。

この実習は、実践的な造園実習を通して造園に関する生徒の興味・関心を高め、郷土に対する誇りや愛着心を高めることを目的に開催され、県水戸土木事務所および県教育庁の協力のもと今回で9回目となります。



田中会長は造園業の仕事内容を説明した後、「都市の緑地、公園や街路樹を守っていくためには必ず剪定が必要になる。一番基本的な剪定という仕事を本日は皆さんにも経験していただきたい。大いに楽しんでいただきながら剪定のコツを学んでほしい」とあいさつ。



続いて水戸農業高等学校の鹿島正浩教務主任兼園芸科長が「本日参加しているのは造園に興味のある生徒たち。文化と伝統、匠の技を皆さんに見せていただき、将来はこの中から皆さまとお仕事ができる生徒が育ってほしい」と話されました。

剪定実習では、5班に分かれて狸々梅林で梅の剪定を実施。各班の講師を務めたのは飛田幸男氏(株植幸)、大平晶氏(株大平造園土木)、古平貞夫氏(有古平園)、会沢仙氏(有会沢造園)、井坂秀夫氏(土浦造園株)。また技術技能部会の海老澤康徳氏(株植心園)、安藤勝広氏(安藤造園株)、川上和志氏(株川上造園土木)、川上嗣朗氏(株川上農場)も参加しました。

各班ごとに指導者が道具の使い方や梯子の登り方、剪定の方法などを生徒に分かりやすく説明。生徒たちは時に笑顔を見せながら真剣なようすで実習に取り組んでいました。生徒たちは「鋏の使い方を詳しく教えてもらい、勉強になりました。造園業の仕事は、とても楽しそうだと興味をもてました」などと、話しておりました。

生徒の実習を見守る鹿島教務主任は「以前は家業の後継者である生徒が何人かいたが、今は非常に少なくなっている。本日のような経験が、時間をかけて花開く場合もあるのでは」と実習を振り返り、感想を述べられました。

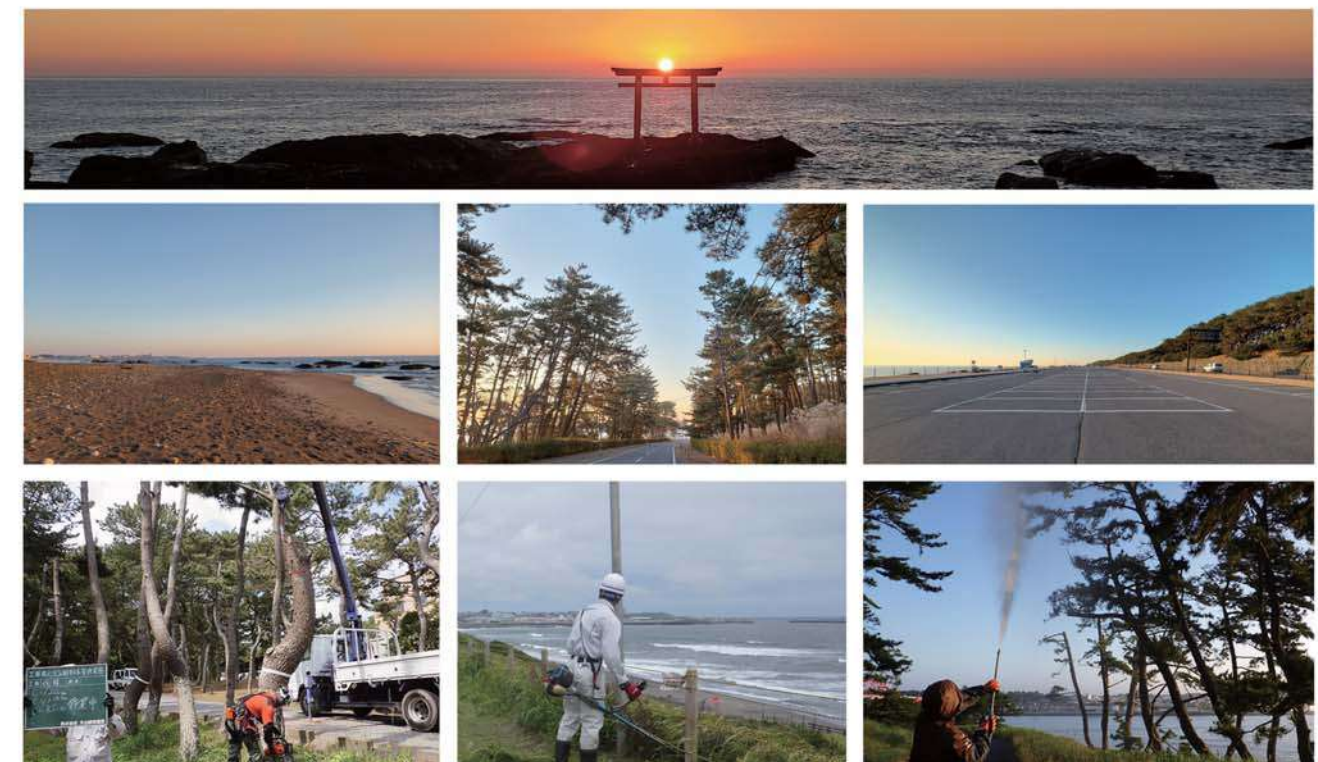


心より皆様のお越しを お待ちしております

茨城県 奥久慈憩いの森 (令和6年度より再指定)



茨城県 大洗公園 (令和6年度より再指定)



大洗公園事務所 大洗町磯浜町8249 電話 029-219-5970
E-mail oarai-kouen@honey.ocn.ne.jp



茨城県造園業協同組合

理事長 永井剛人 副理事長 井坂秀夫 砂押一成
専務理事 稲見洋二 ほか 組合員一同

事務局 水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX 029-302-7901
E-mail ibazoukumi@zouenkyo.or.jp

台湾に視察研修

茨城県造園業協同組合主催で11月16日～19日の4日間、参加者21名で台湾台北市へ視察研修に行きました。異国情緒溢れる「林本源園邸」、宮崎駿監督のアニメ映画「千と千尋の神隠し」の舞台をそっくり移した様な石段や狭い路地、雑多な露天が軒を連ねる独特の雰囲気を持つ台北北部の人気の観光地「九份」、中華民国の初代総統蒋介石を記念し

て創設された美しい庭園を持つ「中正紀念堂」など各名所を訪れました。日本より南方に位置しているせいか街路樹や庭園の樹木の他にも河川敷や後背の山々の木々も美しく、台北は思いのほか緑が多く潤いのある街でした。観光立国を目指している日本においても、台湾に負けじと緑をもっと充実させ、街の魅力を上げていくべきと感じました。



中正紀念本堂から庭園を望む



九份のレトロな建物



台北市内の風景



九份にて集合写真

茨城県造園建設業協会 会員企業ならびに会員企業にお勤めの皆さま

毎年の自動車保険料
もっと節約したいと思いませんか？



茨造協の集団扱 自動車保険なら

個人で加入されるより **約5%** お得！※1

例えばN-BOXの場合、年間 **7,300円の節約**※2になります。



お見積もりは茨造協へ。今すぐご連絡を！ **029-226-5691**

下記の茨造協指定の取り扱い代理店に直接お問い合わせいただいてもかまいません。（現在ご加入の保険証券と車検証をご用意ください）

※1 自動車保険集団扱年一括払による割引です。月払のご契約では約5%の分割割増がかかります。

※2 ご契約例 保険種類:THEカマの保険 記名被保険者:個人 用途車種:自家用軽四輪乗用車(料率クラス車両2対人2対物2傷害2) 初度登録:2023年11月 新車割引:あり ご契約期間:2023年11月17日から1年間 記名被保険者の免許の色:ゴールド 20等級 事故有係数0年 運転者年齢条件:全年齢補償 記名被保険者年齢:40歳 使用目的:通勤・通学使用 払込方法:一括払、集団扱一括払 対人賠償:無制限 対物賠償:無制限 人身傷害:無制限 搭乗中のみ(入通院定額給付金10万円)車両保険:一般条件(自己負担額:なし) 車両保険金額:200万円

※3 集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパンの条件を満たす場合のみとなります。
引受保険会社:損害保険ジャパン株式会社
取扱代理店:損保ジャパン パートナース (株)茨城支店 〒310-0021 水戸市南町2-4-46/電話029-222-0234/受付時間:平日の午前9時～午後5時
このご案内は、集団扱自動車保険の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパン営業店へお問い合わせください。また、ご契約の際は必ず「ご契約のしおり(約款)」「重要事項説明書」などをご覧ください。
(SJ23-11069 2023.12.6)



造園6団体が新春賀詞交歓会を開催

総勢約120人が輝かしい新年の幕開けを祝う



県造園建設業協会 田中資康会長、県庭園樹協会 安藤和幸会長、県造園技能士会 古平貞夫会長、日本造園建設業協会茨城県支部 水庭博支部長、県造園業協同組合 永井剛人理事長、日本造園組合連合会茨城県支部 小林文明支部長の造園6団体は1月16日(火)、水戸京成ホテルで県造園団体新春賀詞交歓会を開催。当日は約120人が出席し、輝かしい新年の幕開けを盛大に祝いました。

冒頭、昨年12月に逝去した県庭園樹協会の中庭隆夫前会長へ哀悼の意を示す黙祷を捧げました。



6団体を代表して茨造協の田中会長があいさつ。1日に発生した能登半島地震の被災者にお見舞いの言葉を寄せた後、「昨年は3月に左近の桜復活の植樹式が、11月に全国育樹祭が本県で開催された」

と振り返った。

続いて「近年では夏の猛暑、豪雨災害など地球規模で異常気象が発生し大規模災害を引き起こしている。改めて防災対策の重要性を痛感した。地域の公園緑地は災害時には避難場所や救援活動の場として用いられるだけでなく、人々の癒しや休息の場所となる機能がある。その機能を十分に発揮できるよう公園の維持管理を適切に行うことがわれわれの社会的使命。緑豊かな環境づくりを目指すとともに、若い世代に魅力的な職業となるよう業界一丸となって取り組んでまいりたい」と決意を表明しました。

来賓あいさつでは大井川和彦県知事が「茨城県の魅力をつくっているのは庭園。偕楽園、フラワー



大平氏猪瀬氏受章祝賀会

大平晶氏と猪瀬清次氏の受章祝う／造園業発展に多大な貢献

県造園建設業協会と県造園技能士会は3月8日(金)、黄綬褒章を受章した大平晶氏(株)大平造園土木取締役会長)と旭日双光章を受章した猪瀬清次氏(株)植正園代表取締役社長)の受章祝賀会を水戸京成ホテルで開催。造園業の発展に大きく貢献したお二人の受章を盛大に祝いました。

発起人を代表して田中会長があいさつ。大平氏と猪瀬氏の経歴や功績を紹介した後に「諸先輩方の受章は私たちにとって非常に誇らしく、大変うれしく思う。今後ともご指導とご鞭撻をお願い申し上げます」と述べました。

の大きな功績によるもので、業界の発展にさらにつながっているのではないかと。後継者の育成にご尽力いただき、これからも頑張ってください」と期待を寄せました。

続いて県職業能力開発協会の長谷川修平会長は「今後とも背中を見せていただき、若者の憧れになるような存在で努力いただきたい」とお祝いのお言葉を述べました。

その後、田中会長からお二人へ記念品と花束が贈呈されました。



大 平 晶 氏

猪 瀬 清 次 氏

来賓祝辞では高橋水戸市長が「長年に渡り造園技術の向上、造園業界の発展にご尽力いただいた輝かしい功績が評価されたことについて心よりお慶び申し上げます。詰める技術のみならず人格や識見も優れたお二人であると思う。長年研究と研さんを重ねながら造園の真髄を私たちに教えて下さっている、造園業界にとって大切な存在」と栄えある受賞をたたえました。

山口笠間市長は「お二人の受章は業界団体へ



田中会長と古平会長からお祝い

〈支部だより〉

初の女性のみでの親睦会

鹿行支部/会員全17社から参加



鹿行支部女性の会講演会

茨造協・鹿行支部(小神野勇治支部長)は、1月13日(土)、鹿島セントラルホテルにて女性会員の親睦会を開催しました。大根久枝副支部長の音頭取りにより、鹿行支部全17社から社長、事務職、技術職の職種を問わず女性に集まってもらい互いに日頃の仕事を労うとともに親睦を深めました。大根副支部長は「顔を見て気軽に話したいという思



鹿行支部女性の会懇親会

いがあった。初対面の人もあるので出来るだけ多くの人と話がしたい。有意義に過ごしてほしい。」とあいさつしました。

親睦会の前には、NHK趣味の園芸の講師で確実園園芸場(牛久市)園主でもある川原田邦彦氏による「日本人と植物の関わり」をテーマとした講演会を開き会員たちのスキルアップを図りました。

樹木剪定技術講習会

県西支部／樹木剪定技術講習会

茨造協・県西支部(森久仁子支部長)は2月29日、筑西市の県西総合公園で樹木剪定技術講習会を開催しました。支部員ら約30人が参加し、樹木剪定の技術を学びました。

講習会は会員の技術・技能向上および公園のイメージアップを目的に実施され、数年放置されていた公園管理棟前広場のクロマツ3本を剪定しました。また、当日は鹿行支部から小神野勇治支部長はじめ3人や県筑西土木事務所職員も参加しました。

開催にあたり、森支部長は「樹木剪定は深い技術と経験が必要。支部では造園技術の継承と向上を目的に講習会を毎年の継続事業とすることを検討している。この活動を通して造園業が魅力ある職業であることを発信し、人材不足対策

のひとつとなることを期待する」とあいさつ。

県筑西土木事務所道路整備課の横嶋紀子主査は「日頃から県土木行政にご尽力賜り、道路や公園の美しい景観を造成いただき感謝しております。剪定技術を学ぶという貴重な体験は今後の業務改善に役立つものだと思っています」と話されました。



パーク、国営ひたち海浜公園など、魅力ある庭園が数多くある。来年度には県の植物園に大規模に手を加えてさらなる魅力向上に取り組むたい」とご祝辞。

続いて梶山弘志衆議院議員の「長期化したコロナ禍や世界情勢の激変によるエネルギー、物価の高騰により国民の生活に多大な影響が出ている。ことしこそ落ち込んだ経済の再生と、地域に活力を取り戻すため課題に取り組んでいかなければならない」というメッセージが宇留野洋治秘書よ

り代読されました。

加藤明良参議院議員は「さまざまなご意見をいただきながら、しっかりと皆さまのお役に立てるよう頑張ってまいりたい。昇り龍のごとく皆さまの発展にご期待を申し上げる」と抱負を述べました。

そして鏡開きを行った後、高橋靖水戸市長の発声で乾杯。和やかに歓談して親睦を深めました。

なお当日は、能登半島地震の支援のため募金活動が行われ、出席者に協力を呼び掛けました。

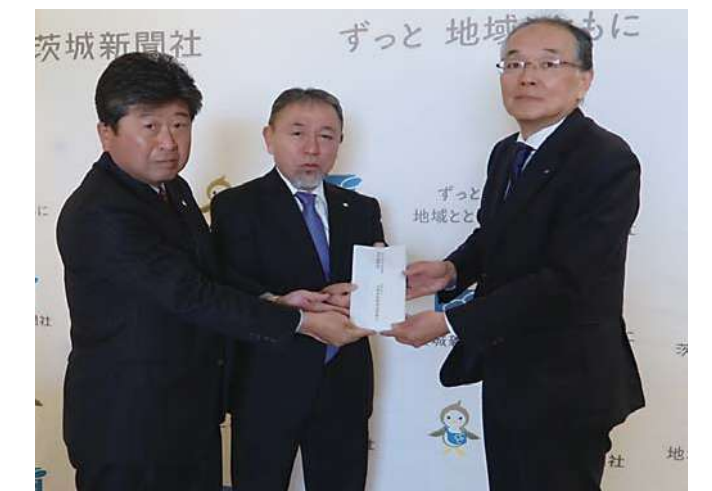


令和6年能登半島地震被災者へ義援金

県造園6団体／一日も早い復旧復興願う

今年元日に発生した令和6年能登半島地震の被災者を支援するため、県造園6団体では茨城新聞文化福祉事業団を介して計120万円の義援金を送りました。石川県の義援金配分委員会を通して被災された方々に届けられます。

茨造協では令和4年11月に会員28名で石川県の兼六園や能登半島方面の視察研修を行っています。その時訪れた輪島を始めとした能登半島各地の被災状況を見るにつけ、震災前の美しい風景が思い起こされます。被災地の日も早い復旧を願っています。



造園協の田中会長と造園業協同組合の永井理事長が代表して手渡し

美しい街路樹をめざして

日造協／令和5年度街路樹剪定士研修及び認定試験を実施



街路樹を適切に剪定管理することは、美しい街づくりにおいて欠くことのできないものです。その剪定基準を明確にし、技術力をさらに向上させるために、日本造園建設業協会が平成11年から「街路樹剪定士認定制度」を発足させました。街路樹剪定士になるためには、受験資格として次のいずれか(①1級造園技能士 ②2級造園技能士で当該資格取得後2年以上の剪定実務経験者 ③樹木の植栽工事又は剪定業務に直接従事した実務経験の合計が7年以上の者)に該当する者が、学科と実技の研修を受け当協会が行う認定試験に合格する必要があります。

認定された街路樹剪定士は、樹木の生理・生態や街路樹に関する専門知識と伝統的な職人芸とも言える技能を併せ持ったスペシャリストであり、街路樹の美観を維持し、機能・効用を最大限に発揮させるために必要な能力を備えています。現在、認定者数は全国で1万5千人を超えるまでになりました。認知度が向上するとともに、適切な街路樹の剪定に向けてさまざまな発注機関が街路樹剪定士の採用をはじめています。

令和6年2月7日に造園会館にて学科を、翌8日の実技には22名がつくば市内の市道にてイチョウとトウカエデで研修と試験を実施しました。



災害に備え防災訓練を実施

震度5強以上の地震発生時は県からの要請を待たずに公園自動パトロール



茨造協は2月9日(金)に独自の防災訓練を行いました。

茨造協は茨城県と災害時における応急対策業務に関する協定を締結しており、大地震発生や台風等による風水害発生の際には県営都市公園等の被害情報の収集や二次災害の防止活動等の初期活動

を県に協力して実施します。

今回の訓練では震度5強の地震が発生したと想定し、午前11時に各社のそれぞれの担当する公園に集合し防災備品の確認や被災しそうな場所の事前確認を行いました。

大洗公園サポーター活動に66名が参加

枝払いや堆積した松葉搬出を実施

茨造協は2月14日に会員66名により大洗公園での公園サポーター活動として松林の除草や枝払い、堆積した松葉や枯れ枝の収集撤去、清掃ゴミ拾いを行いました。

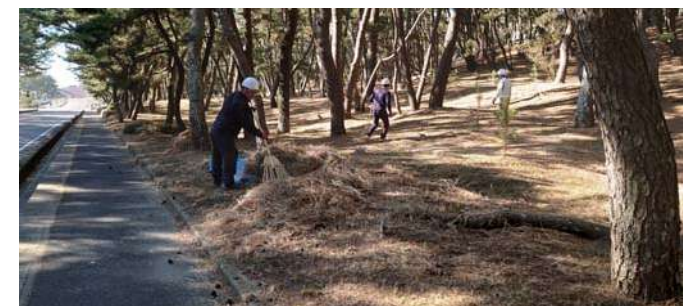


会員66名による公園サポーター

サポーター活動は、公園内の松林約1ha区画の巡視、除草、清掃ゴミ拾い、枝払いなどの管理をボランティアで行うものです。

今回は、堆積した松葉の搬出に加えて大風で折れて散乱している木の枝や県道にはみ出して道路

利用者の支障となる松の木の枝払いも行ったため公園内がスッキリとなりました。



松葉や枯れ枝の収集撤去作業



松葉や枯れ枝の収集撤去作業